



梅島小だより

4月号

令和6年4月8日

足立区立梅島小学校

校長 瀬谷 智代

新年度を迎えて「夢 はばたく 梅島小学校」

校長 瀬谷 智代

校庭の桜、木々の新芽、春の息吹は、子供たちの新たな始まりを応援しているようです。お子様のご入学、ご進級、誠におめでとうございます。この度、近津 勉校長先生の後任として、梅島小学校長に着任しました、瀬谷 智代(せや ともよ)と申します。保護者や地域の皆様のご支援をいただき歴史と伝統を築いてきた梅島小学校の校長を引き継いだことに喜びとともに責任の重さを感じております。

昨年度の5月より、新型コロナウイルスの対策のための制限がなくなり、教育活動の幅が広がりました。今年度はさらに充実した教育活動を展開するべく努力してまいります。

さて、前校長の学校経営を引き継ぎ、今年度も子供たちや保護者、地域の皆様と「夢 はばたく 梅島小学校」を創っていきたくと考えております。「笑顔あふれる子供」「夢がふくらむ教職員」「夢を語り合うコミュニティ」をめざし全教職員が心を一つにして取り組んでまいります。

そのために以下の3つを重点として取り組みます。

第一に、「学びの場」である学校が、「子供が安全に安心して学び、生活できる環境」であることが重要であると考えます。事故、事件等を未然に防ぐ施設の管理、そして、不審者侵入や自然災害等の不測の事態が生じたときに迅速にかつ的確に対応できる体制をさらに充実させていきます。また、学校や学級が一人一人の子供にとって居心地のよい場所と感じられるように「個に応じたきめ細やかな支援体制」を充実させ、いじめや不登校の未然防止に努めていきます。さらに、子供の心を豊かにはぐくむ学校行事や教科等における体験活動を充実させていきます。

第二に、子供にとって授業が楽しく、充実していることが学校生活の充実につながると考えます。子供が学ぶ楽しさを実感し意欲的に学習に取り組むことができるように、子供の実態や成長に応じて日々の授業を改善していきます。また、一斉の指導では基礎的・基本的な学習内容が十分に習得できない子供には一人一人の実態に応じた細やかな「補習学習」を全教職員で行っていきます。さらに、確かな学力の習得のためには、「健康な体づくり」は欠かせません。本校の子供の体力に関する課題を明確にし、その解決に向けた効果的な方策を組織的に実践していきます。

第三に、子供がより幅広い年代とかかわりながら、この地域や我が国の伝統や文化に触れたり、自然体験をしたりすることなどを通して、「自ら課題を見つけ、解決する力」や「人とかかわる力」などを身に付けさせ、子供の豊かな心や夢をはぐくんでいきます。

保護者や地域の皆様の温かいご理解とご支援をお願い申し上げて、新年度の挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。